

競技かるた部 ちはやふる

全国高等学校選手権大会ベスト4

平成31年度、宮城県予選会で悲願の団体優勝し、第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会(於:近江神宮・近江勤学館)に出場しました。

初出場ながら3回戦進出し**全国ベスト16**となりました。

その後、全国大会中止を乗り越えて、令和3年度に2度目の**県予選団体優勝**。

「かるたの甲子園」全国選手権大会(近江神宮大会)で宮城県勢としては**二十数年ぶりに準決勝・三位決定戦に進出し全国ベスト4**となりました。

本年度は、「かるたの甲子園」全国選手権大会(近江神宮大会)ベスト16。

全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門で、予選リーグは**全勝1位通過し、決勝トーナメントでは惜しくも優勝の東京都に2-3で惜敗し、ベスト8(5位)**となりました。

この結果は、高校競技かるたが「ちはやふる」の影響もあり、10年前から競技人口が急激に増加して以来の**十数年ぶりの快挙**です。

まさに、映画『ちはやふる』の**リアル版**が、わが宮一かるた競技部といえるでしょう。

活動日：原則として 月曜、火曜、木曜日です。

但し、大会前には、強化練習日を設定します。

*なので、他の部と兼部している部員も多くいます。

活動場所：秋桜館 2F 和室

活動内容：詠みあげ音声を使っての部員同士の対戦と対戦後の反省会を基本としています。また、木曜日には、コーチが来校しアドバイスを頂きながら、競技力の向上を目指して活動しています。

部員

1年 13名、2年8名、3年 6名 (令和4年度)

2022年度の主な活動記録

全国大会

第44回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 **ベスト16**

第46回全国総合文化祭小倉百人一首かるた部門(東京総文祭 於:墨田区総合体育館)
予選リーグ **全勝 1位通過 決勝トーナメント進出ベスト8(5位) 20数年ぶり**

第18回高校生かるたグランプリ大会 (3月 予定)

東北大会

第13回 東北・北海道高等学校小倉百人一首選手権大会 (鎌田・黒川・齋藤・乾)
全勝優勝

第29回東北・北海道高等学校小倉百人一首かるた新人大会 (12月 福島 予定)

県大会

第45回 全国総合文化祭小倉百人一首かるた部門 宮城県予選
3位: 鎌田 4位: 黒川 7位: 齋藤 8位: 乾
全国大会 東京総合文化祭 4名代表に選出

第44回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 宮城予選 **全勝優勝**

第29回宮城県高等学校小倉百人一首かるた競技大会 宮城県予選(10月29日 予定)

2021年度の主な活動記録

全国大会

第43回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 **ベスト4**

第44回全国総合文化祭小倉百人一首かるた部門(和歌山総文祭 於:県武道館)

第17回高校生かるたグランプリ大会 (於:筑波大付属高校)

東北大会

第28回東北・北海道高等学校小倉百人一首かるた新人大会 **団体優勝: 鎌田・齋藤・乾・高橋**

東北・北海道高校かるたウインタートーナメント大会

団体戦: 第3位

個人戦: AB級準優勝: 鎌田 E級第二位: 小高・阿部

県大会

第43回全国総合文化祭小倉百人一首かるた部門 宮城県予選

2位：鎌田 3位：鈴木 4位：古澤 6位：齋藤 7位：近野 8位：岩佐

全国大会 和歌山総合文化祭 6名代表に選出

第28回宮城県高等学校小倉百人一首かるた競技大会 宮城県予選

1位：鎌田 2位：齋藤 7位：乾 8位：高橋

以上4名 東北大会宮城県代表選出

以下 写真

2022

全国高等学校競技かるた選手権大会 全国ベスト16



とうきょう総文祭 全国ベスト8



北海道・東北大会 優勝



選手権大会 県予選 県 優勝



東北・北海道高校かるたウインタートーナメント



全国高校生かるたグランプリ大会

